

## 地震火山観測研究センター一年報 : 2007 年度版

<https://doi.org/10.15017/16959>

---

出版情報 : 九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター一年報. 2007, 2009-01. 九州大学大学院理学研究院 附属地震火山観測研究センター

バージョン :

権利関係 :

## センター関連の報道記事

2007年4月号	広報しまばら	・松島 健博士と行く 世界の火山めぐり(六) エクアドルの活火山	松島 健
2007/04/01	しまばら通信	・楽しく火山を学習 雲仙岳災害記念館 親子の火山 実験教室	SEVO との共催
2007/04/29	読売新聞	・福岡県西方沖地震2年シンポジウム 警固断層地震 に現実味 震源地は市中心部か博多湾	清水 洋
2007年5月号	広報しまばら	・松島 健博士と行く 世界の火山めぐり(七) インドネシアの活火山	松島 健
2007/05/11	朝日新聞	・スケジュールや予算案など承認 火山都市大会実 行委	清水 洋 松島 健
2007/05/11	毎日新聞	・COV5 島原 高校生が発表/市民と交流 実行委 事業計画採択 プレイベント 6月講演, 8月ライブ	清水 洋 松島 健
2007/05/12	島原新聞	・火山都市国際会議島原大会 市民参加型で盛り上 げ 色んな交流イベントも	清水 洋 松島 健
2007/05/19	長崎新聞	・市民総参加で成功させよう 11月開催の火山都市国 際会議 外国語ボランティア 本番に向け活動協議 もてなしと交流の島原	清水 洋
2007/05/19	西日本新聞	・島原市の火山都市国際会議支えよう 外国語ボラン ティアが全体会議	清水 洋
2007/05/27	長崎新聞	・県退職校長会下釜会長を再任 南島原 記念講演「雲仙火山のマグマを探る」	清水 洋
2007年6月号	広報しまばら	・松島 健博士と行く 世界の火山めぐり(八) ロシアの活火山	松島 健
2007/06/01	西日本新聞	・雲仙火山 マグマだまり 4カ所 九大が確認 噴火 過程解明へ前進 ・溶岩ドームを観測 噴気温度下降続く 普賢岳で防 災登山 ・運営費寄付呼び掛け 火山都市会議実行委	清水 洋
2007/06/01	朝日新聞	・溶岩ドームにミヤマキリシマ	松島 健
2007/06/01	長崎新聞	・平成新山で防災登山 COV 前に実行委 研究者 ら75人参加	清水 洋
2007/06/01	毎日新聞	・「生きている火山」実感 普賢岳災害 16年を前に 防災関係者が登山 ・防災への努力実感 溶岩ドーム登山ルポ	清水 洋
2007/06/03	朝日新聞	・雲仙・普賢岳火砕流きょう 16年 驚異 溶岩ドーム 迫り来る巨大な岩 花咲くもガス噴出 大雨・地震で 崩壊の恐れも	松島 健
2007/06/08	長崎新聞	・地域防災計画の一部修正案了承 島原市	清水 洋
2007/06/08	島原新聞	・島原市防災会議を開く 水準測量で若干隆起か 火山活動に変化はないが活発化する兆候はない 隆起が南西部に転じた	清水 洋
2007/06/08	朝日新聞	・大分で震度4続発 1人重傷 「1」以上20回超える	清水 洋
2007/06/09	西日本新聞	・「過去大地震 注意が必要」九大・清水教授 ・別府-万年山断層帯に震源集中 群発地震, 断層が 原因か	清水 洋 (京大との共同観測)
2007/06/10	朝日新聞	・地震続発 明け方「震度 1」3回 別府 九大, 現地 で震源調査	(京大との共同観測)

2007/06/10	大分合同新聞	・別府 断層が少しずつ壊れる	松島 健
2007年7月号	広報しまばら	・松島 健博士と行く 世界の火山めぐり(九) フィリピンの活火山 ・普賢岳は今 溶岩ドームを観測する登山 ・災害対策業務を再確認 市防災会議	清水 洋 松島 健
2007/07/13	朝日新聞	・火山と共生の明日へ 国際会議島原大会 11月開催 恩恵生かし地域おこしを 子どもが興味深める機会に	清水 洋
2007/07/24	西日本新聞	・原発 九州くすぶる不安 海底活断層ない? 想定外の揺れは? 地震調査追加 九電「国指示あれば」	清水 洋
2007/07/30	島原新聞	・親子で火山をまるかじり チョコレートやゼリーで実験	長井大輔 雑賀 敦 平尾暁彦
2007年8月号	広報しまばら	・松島 健博士と行く 世界の火山めぐり(10) カメルーンの火山	松島 健
2007/08/05	島原新聞	・国際色豊かに歓迎セレモニー アフリカの強豪・ガーナ 優勝を期待! 島原キャンプ	ガンド
2007/08/16	毎日新聞	・九州の防災に警鐘 断層の警戒 怠りなく 九大火山研 指摘 原発, 地下構造に共通点	清水 洋
2007/08/22	長崎新聞	・火山都市国際会議に向け 会場の配置入念に確認 11月島原で開催	清水 洋 松島 健 長井大輔
2007/08/22	朝日新聞	・火山都市国際会議 会場の島原で初リハーサル	清水 洋 松島 健 長井大輔
2007/08/23	島原新聞	・成功への意識高める 火山都市国際会議島原大会 会場の配置など準備万端	清水 洋 松島 健 長井大輔
2007/08/25	島原新聞	・防災・環境ネットシンポ 大町理事長らも参加 九州の国立大学が連携	清水 洋
2007年9月号	広報しまばら	・松島 健博士と行く 世界の火山めぐり(11) アイスランドの活火山	松島 健
2007/09/01	しまばら通信	・火山都市国際会議 島原大会 開幕まで 80日 主会場でリハーサル レイアウトや全体巡検を確認	清水 洋 松島 健 長井大輔
2007/09/01	西日本新聞	・九州の 11 国立大 防災で連携確認 長崎大でシンポ	清水 洋
2007/09/01	毎日新聞	・九州の 11 国立大が連携事業 防災へ役割探る 長大でシンポ	清水 洋
2007/09/04	長崎新聞	・九州の 11 国立大 長崎で意見交換 初の防災・環境シンポ	清水 洋
2007/09/29	毎日新聞	・火山と共に 島原・国際会議を前に(中) 学者と行政の溝 普賢岳で連携加速	清水 洋
2007年10月号	広報しまばら	・松島 健博士と行く 世界の火山めぐり(12) パプアニューギニアの活火山	松島 健
2007/10/01	毎日新聞	・火山と共に 島原・国際会議を前に(下) 独立法人化で予算減 危うい観測網維持	清水 洋

2007/11/14	長崎新聞	・火山会議に寄せる思い(1) 九州大地震火山観測研究センター長 清水 洋 氏 平成噴火 総括したい 研究成果 世界へ発信	清水 洋
2007/11/17	西日本新聞	・普賢岳のふもとから(上) 教訓 成果訴え、学ぶために	清水 洋
2007/11/21	長崎新聞	・報道と住民 連携必要 災害時の反省踏まえ 火山都市国際会議 マスメディアフォーラム ・学者、マスコミ、住民が論議 経験と教訓 発信を	清水 洋
2007/11/22	毎日新聞	・被災への思い巡らす フィールドワーク 心の交流 も深まる	長井大輔
2007/11/24	毎日新聞	・交流、もてなしに感謝 火山都市国際会議 閉幕	清水 洋
2007/11/24	西日本新聞	・災害の教訓 子どもも「噴火実験」で理解深める 最終日 公開講座	清水 洋
2007/12/05	読売新聞	・住民・行政と顔見える関係へ 九州大地震火山観測 研究センター 清水 洋 教授	清水 洋
2007/12/08	長崎新聞	・火山観測所の職員招き慰労 島原・わかくさ保育園	SEVO
2008/01/25	朝日新聞	・火山大国 研究足踏み 次期予知計画 地震と一本 化へ 気象庁・大学 観測で泥仕合	清水 洋
2008/02/06	島原新聞	・目指すジオパーク認定第一号 国際交流の推進 にも 火山との共生推進協発足	清水、松島 (協議会メンバー)
2008/02/15	西日本新聞	・国内初 ジオパーク登録を 島原半島推進連絡協 が発足 日本委に申請書提出へ	〃
2008/02/15	長崎新聞	・「世界遺産」の地質版 ジオパーク認定狙う 国内 1 号へ 島原半島3市が推進協	〃
2008/02/16	島原新聞	・ジオパークの国内初認定 島原半島推進協を設立	〃
2008/03/02	西日本新聞	・ジオパーク認定へ始動 国内初登録目指す島原半 島3市 他候補地と競争激化も 市民参加の仕組み 不可欠	清水 洋
2008/03/15	毎日新聞	・警戒区域1年延長に 雲仙・普賢岳	松島 健
2008/03/15	朝日新聞	・警戒区域を1年間延長	松島 健
2008/03/15	長崎新聞	・雲仙岳警戒区域 現行のまま1年延長	松島 健
2008/03/15	西日本新聞	・雲仙岳の警戒区域 現状で1年間延長 島原市で 調整会議	松島 健
2008/03/19	西日本新聞	・震度6弱から3年 福岡沖地震の教訓と課題(中) 予知 限界へ手探りの挑戦	清水 洋
2008/03/27	毎日新聞	・火山都市会議の経験と成果 タイムカプセルに封入 2033年開封	SEVO

## ニュース報道

2008/03/06, 03/07 FBS 福岡放送 「福岡県西方沖地震のメカニズムと警固断層の最新情報について」  
(センターの地震観測の様子や研究成果などが紹介されました。)